

# 令和4年度第2回新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン 先端医用量子線技術科学コース講演会

新ニーズに対応する九州がんプロ養成プランが平成29年度から始まりました。そこで医学研究院保健学部門医用量子線科学分野は、「先端医用量子線技術科学コース」を立ち上げ、臨床現場で物理的かつ技術的な面で指導的役割を果たし、様々ながん治療を対象とした臨床研究を推進する先端医用量子線技術科学の医療人を養成します。その目的に沿って講演会を企画しました。奮ってご参加ください。

なお、本講演会は、九州大学大学院医学系学府医学物理士・放射線治療品質管理士養成コース(医学物理士認定機構認定コース)の医学物理教育としても行います。また、本講習会は医学物理士認定機構から認定されています。

**【日時】2023年3月11日(土) 13:00 – 17:00(12:30開場)**

**【場所】Zoomによる遠隔講習会 (事前登録、後日接続リンク配信)**

**【参加費】無料**

## 【プログラム】

13:00-13:10 開会挨拶 医用量子線科学分野長 有村秀孝

13:10-14:20 順天堂大学保健医療学部 黒河千恵先生  
「放射線治療の今後と物理が果たせる役割について」

14:30-15:40 量子科学技術研究開発機構 古場裕介先生  
「重粒子線治療における患者の被ばく線量解析へ向けた研究開発」

15:40-16:50 大阪大学大学院医学系研究科 齋藤茂芳先生  
「先端的なMRI技術を用いた医療技術開発とがん治療への応用」

16:50-17:00 閉会挨拶 医用量子線科学副分野長 藤淵俊王

主催：新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン

九州大学大学院医学研究院保健学部門医用量子線科学分野  
先端医用量子線技術科学コース

問合せ先：arimura.hidetaka.616@m.kyushu-u.ac.jp